

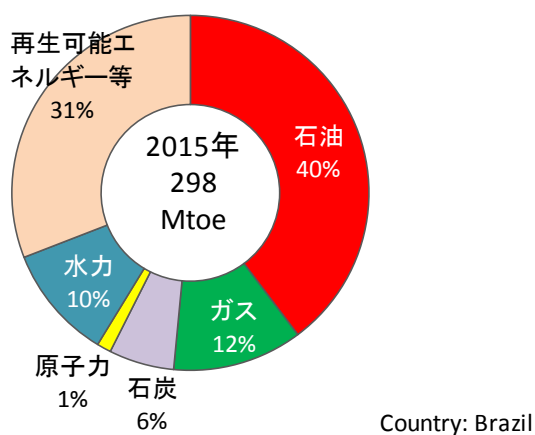
3-5 ブラジル

1. サマリー

1. エネルギー事情

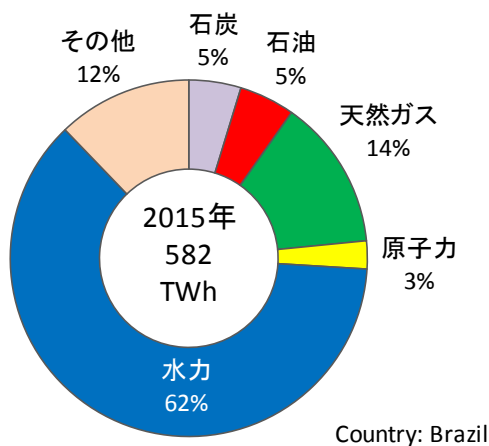
- (1) 一次エネルギー供給量 (2015年) : 298 百万 toe (日本の 69%)
- (2) 一人当たり一次エネルギー供給量 (2015年) : 1.43toe/人 (日本の 42%)
- (3) エネルギー自給率 (2015年) : 94%
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量 (2015年) : 450.8 百万 CO₂ 換算 ton (日本の 39.5%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量 (2015年) : 2.20CO₂ 換算 ton (日本の 24.4%)
- (6) エネルギー資源別可採年数 (2016年末) : 原油 13.3 年、天然ガス 15.8 年、石炭 500 年以上

一次エネルギー供給構成 (2015年)



(出所) World Energy Balances 2017, IEA

電力供給構成 (2015年)



(出所) World Energy Balances 2017, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- エネルギー関連行政機関は、鉱山エネルギー省である。同省はエネルギー以外に鉱業も管轄している。2017年8月時点の大臣は Fernando Coelho Filho 氏である。監督機関として、石油・ガス・バイオ燃料は ANP、電力は ANEEL が存在する。原子力は原子力委員会 CNEN が管轄している。

(2) 基本政策

- 第一次および第二次石油危機時、石油の90%を輸入に依存していたため石油輸入額が大きく増大したことにより、ブラジル政府は石油の自給自足体制に向けた国内石油資源の開発とエタノールなど石油に代わる代替エネルギー源の開発を進めている。

(3) 最近の動向

- 2014年10月、国営石油会社 Petrobras の汚職捜査が始まり、Petrobras 高官や Petrobras とのコントラクターの役員が逮捕された。
- 2015年7月、国営原子力発電会社 Eletro nuclear の CEO が建設会社から賄賂を受け取ったとして逮捕された。
- 2015年12月、下院で Rousseff 大統領の弾劾手続きの開始が決まり 2016年4月に可決。同年5月、上院で弾劾裁判の開始が可決され、Rousseff 大統領は判決言い渡しまで最大180日間の職務停止処分。同年8月、弾劾裁判で Rousseff 氏は罷免され、Temer 副大統領が Rousseff 氏の本来の任期の2018年12月まで大統領職を務めることになった。
- Petrobras は資産売却を進めている。2015-2016年の目標が151億ドルに対して実績が136億ドル、2017-2018年の目標が210億ドル。
- 2017年9月に開催される第14回鉱区入札から、ローカルコンテンツ基準が緩和された。
- 2017年2月、鉱山エネルギー大臣は、現状 Petrobras の独占に近い石油精製、輸送・配送部門を開放する政策 Combustível Brasil を発表した。
- 2017年8月、国営電力持ち株会社 Eletrobrás の政府持ち株の売却計画が発表された。詳細は未定、2018年中頃までに実施される予定。

3. 日本とのエネルギー分野における関係

- Inpex、JX 石油開発、三井物産等がブラジルで石油・天然ガス鉱区を保有。
- 三井海洋開発等が FPSO の備船事業を展開。
- 三井物産がブラジルの19州でガス配給事業へ参画、総取扱量は30Mcm/d。
- 2017年3月、住友商事は、日本製鋼所およびブラジル最大の鉄鋼メーカー Gerdau と共に、ブラジルにおける風力発電向け鍛造品製造販売事業を目的とする、合弁会社 Gerdau Summit Aços Fundidos e Forjados を設立した。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Brazil

(2015年)

(1) 一次エネルギー供給量		298 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		1.43 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.13 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		94 %
(5) エネルギー起源CO ₂ 排出量		450.8 百万CO ₂ 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量		2.20 CO ₂ 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	6 %
	石油	40 %
	天然ガス	12 %
	原子力	1 %
	水力	10 %
	再生可能エネルギー等	31 %
(8) エネルギーの輸入依存度		6 %
(9) 石油の輸入依存度		-12 %
(10) 輸入原油の中東依存度 (2016年)		40.3 %
(11) 原油の輸入先 (2016年)	第1位	サウジアラビア
	第2位	ナイジェリア
	第3位	アルジェリア

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2017, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2017, IEA

(10)～(11) : ANPホームページ, Anuário Estatístico, 2017, Tabela 2.48